

事務事業名	自衛官募集事務受託事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	市民課	H29係等名	市民窓口係	H28担当課等名 市民課				
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営					
	施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	受託事務		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	円滑に処理される			募集対象適齢人口	1,044人		
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	自衛隊員採用者数		10	5	10	4	
	定性目標							
事業概要	自衛隊長野地方協力本部と連携して、自衛官等募集事務を行う。 <参考>細々目名:自衛官募集事務費							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 自衛官等募集案内の広報いいだへの掲載 2 いいだFMやケーブルテレビ等による募集広報 3 自衛隊長野地方協力本部、自衛隊協会及び自衛隊父兄会等への活動支援			1 広報回数 2 広報回数		1 3回 2 3回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		31	36	24	0	(国)自衛官募集事務委託交付金 24千円		
国庫支出金		31	36	24	0			
県支出金								
起債								
その他								
一般財源								
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		31	36	24	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	より効果的な広報が実施できるよう、自衛隊長野地方協力本部と連携を図ることができた。(飯田出張所管内16名採用内飯田市4名)							
改革改善の考え方	①問題点	少子化により募集適齢人口(18歳男子)が減少する中で、自衛官確保は年々厳しさを増している。						
	②改革提案	引続き地方協力本部との連携を密に事務を遂行していく。						